

あびこの文化

発行人 大洋
美崎 大野
我孫子市 高野山
250-23
04(7182)
0861

公共施設の臨時休館の期間

6月30日まで延長

我孫子市は新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、定期的に対策会議を開催している。第13回対策本部会議(5月7日)では次の内容が決定された。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため以下の施設を6月30日まで臨時休館とします

※施設予約は当面の間受付しません。

生涯学習・文化施設、博物館、市民活動施設、子育て支援施設、学校開放、福祉施設、公園、千葉県の施設

ただし、緊急事態宣言が解除された場合は、県内や近隣の感染発生状況、施設の使用状況等から判断し、順次施設の開館等を検討していきます。

市主催イベント等の中止または延期及び民間等が主体となるイベント等(市の後援を含む)の自粛要請について、6月30日まで延長します。

以上の結果、当会が市内の施設で行う行事は当面開催が難しくなります。予定されていた総会、講演会も中止となりました。

「嘉納治五郎先生之像建立」にご協力に感謝

会長 美崎 大洋

新型コロナウイルス感染が日々拡大する最中に「嘉納治五郎先生之銅像」が別荘跡地に設置されました。本来であれば我孫子市とともに除幕式によりお披露目となる筈でしたが残念ながらそれは叶いませんでした。しかし当初の唯一、最大の目的であった銅像建立が予定通り達成できたことを皆様とともに喜びたいと思います。

今までの皆様のご協力に対して改めて感謝の言葉とともにお礼を述べたいと思います(順不同)。

第1の感謝

我孫子市の星野市長様を始め市の職員の方に感謝いたします。銅像を建立した場所(天神山緑地)は市が管理する公園です。この地に我々が勝手に銅像を建てることはできません。

このプロジェクトがスタートする前に星野市長を訪ね、この地に銅像を建てる計画を話し、事前了解を頂きました。その時私と一緒に市長と面会したのがこのプロジェクトの発案者いわゆる「言いだしっぺ」の三谷和夫氏です。三谷氏の提案がなければ、銅像が完成しなかったことになりません。その後も市長や副市長、教育長様とお会いするたびに暖かい激励の言葉を頂き、心強く思うとともに勇気づけられました。

また教育委員会生涯学習部文化・スポーツ課の辻史郎氏には、銅像の原型を保有、管理している朝倉彫塑館との折衝を始めとして、私どもと市の緊密な連携にお骨折りに頂き、本プロジェクトを側面からご支援頂きました。

第2の感謝

我孫子の文化を守る会の仲間へ感謝します。同様に私どもが親しくお付き合い頂いている市民活動団体の皆さんに感謝します。我々の計画をそれぞれの団体の会員に広くPRしていただきました。多くの皆さんの協力がなければ実現できませんでした。

我孫子市はかつて「市民の手で創ろう我孫子の歴史」というスローガンで我孫子市の歴史を掘り起こし記録に残してきた歴史があります。市民による「志賀直哉邸跡地の保存運動」などの実績もあります。今回もその伝統が脈々と流れ、引き継がれていることを感じるとともに市民の郷土愛に対する熱意を感しました。

また時に独断的な行動を示した私に対して、当会の役員は見守ってくれました。口にご出しませんでしたが、陰に陽に私を応援してくれたことに改めてお礼を申し上げます。

第3の感謝

銅像の鑄造を担当した岡宮美術さんには大変お世

話になりました。我々が具体的にやったことは銅像建立に必要なお金を集めたことです。その後の銅像の鑄造から設置まで、すべての作業を岡宮美術さんにお願いしました。岡宮さんは我々の要望をしっかりと受け止めて完璧にやってくれました。銅像の鑄造も高い技術が必要とされますが、銘板の作成のためのデータ加工と銘板作成会社とのデータ受け渡し、台座の石の手配、最終的には現地で基礎工事から銅像設置の全てについて責任をもつてやって頂きました。詳しくは触れませんが銘板(金ツチング加工(化学薬品などの腐食作用を利用した塑性ないし表面加工の技法)用のデータ作成のためには特別のソフトを使用しなければならず、細かく、複雑な作業が必要とされました。それらを一切引き受けてくれました。

最後になりましたが第4番目の感謝

今回の募金活動に多くの匿名、無名の方の協力がありました。私どもが是非お名前をとお願いしても決して名乗らずそのまま去っていった方が沢山いらっしゃいました。募金活動の本質は何かと教えられた気がしました。

以上のように今回の計画は我孫子市民を始めとした多くの方の善意と好意による協力によって達成したといえます。

今後も治五郎が我孫子に住んだことを誇りとして語り継ぐとともに我孫子の名所となることを期待します。



嘉納治五郎先生の銅像成る

2年間を振り返って

三谷 和夫

新型コロナウイルス感染が拡大するなか、「嘉納治五郎銅像」がほぼ当初の計画通り天神山緑地に設置されお披露目された。この2年間にわたるこのプロジェクトの軌跡を追ってみた。

平成30年1月7日(日)我孫子北近隣センター(並木)1階多目的ホールにおいて開催された我孫子の文化を守る会の臨時総会は嘉納先生の銅像建立の皮切りとなった。その前年に役員会から提案された「嘉納治五郎銅像建立趣意書」が賛成多数で決議されたからだ。総会では一部否定的な意見もあったが、大勢は建設に賛成であった。この結果、実行委員は我孫子の文化を守る会の役員が背負うことになる。

こうして平成30年春から嘉納治五郎先生の紹介について講演を中心としたPR活動が始まる。皮切りは市民プラザホールで行われた我孫子の文化を守る会記念講演会での筑波大学体育専門学群長の真田久博士による「嘉納治五郎とオリンピックムーブメント」。柔道家で知られる治五郎だが、アジアで最初のオリンピック委員になり、国際人としての顔を紹介した。

我孫子に白樺派が来るきっかけをつくった治五郎さんの功績顕彰の火ぶたが切られた。

次いで当会副会長伊藤一男氏のシリーズ講演「嘉納治五郎をもっと知ろう」が始まる。清国の留学生(魯迅ら)を受け入れたのに清国滅亡のため大変な苦勞(旅費負担など)をするなどが語られる。この講座はその後、8月11日、12月16日、翌年の4月20日まで都合4回開かれ、柔道家、教育者、そして我孫子との深い関わりについて紹介した。

5月になると我孫子市と共同で「我孫子と嘉納治五郎展」(5月19日〜22日)があり「力必達」「以人為鏡」など市内に現存する治五郎真筆の書額・五点の展

示とともに募金箱が設置された。事前にテレビで紹介されたためか、市周辺から多数の見学者があった。

5月13日には恒例の「E・N・O・X 手賀沼」が親水広場であり「銅像建立に協力されたい!」の呼びかけが行われ、募金箱への寄附もあった。

6月17日の第130回史跡文学散歩では嘉納治五郎別荘跡(天神山緑地・緑1丁目)が越岡禮子副会長により案内された。

9月22日〜23日には「市民のチカラまつり」で、我孫子市史研究センター、あびこガイドクラブ、ふるさと我孫子ガイドの会と4団体共催で「嘉納治五郎」の展示を行った。23日には「我孫子と嘉納治五郎」と題して別会場にて美崎大洋会長の講演があった。

11月10日には「我孫子まちづくり協議会」の協働イベントとして並木本館で「嘉納治五郎とオリンピック」と我孫子の講演会(伊藤一男氏)があり、終了後、嘉納治五郎関係史跡のまち歩きが行われ、多くの参加者があった。

平成31年になり2月9日最初の「放談くらぶ」で戸田七支氏(当会役員)が「嘉納治五郎の我孫子学園構想」について講演。

この時期のトピックは「嘉納治五郎連続講座」だろう。主催は嘉納治五郎記念国際スポーツ交流センター(後援・我孫子市)で、会場はアビイホール(広い会場で毎回、椅子並べ、格納など会場設営に当会役員が奉仕した)。連続講座内容は次の通り。

第一回、2月16日「嘉納治五郎から「精神」を学ぶ」講道館図書資料部長 村田直樹氏

第二回、2月23日「嘉納治五郎から「ジェンダー」を学ぶ」筑波大学教授 山口香氏

第三回、3月2日「嘉納治五郎から「教育」を学ぶ」灘中学校・高等学校校長 和田孫博氏

第四回、3月9日「嘉納治五郎から「平和」を学ぶ」法政大学教授 永木耕助氏

なお講演の各内容については会報(第169号令和元年5月1日)にまとめて掲載してあるのでご覧ください。

2月27日、3月1日、3月13日、3月15日、3月17日の5回にわたり、我孫子駅(北口、南口)前で役員数名が幟を立て、募金箱を抱えて街頭募金とともに銅像建立のPRを行った。

この頃、ふるさと我孫子ガイドの会の中込力三会長が海上保安庁の海洋情報資料館を訪問、柳梢悦と嘉納治五郎についての展示資料を見学した(文化を守る会会報に寄稿)。

元号が「令和」に変わった5月26日、我孫子の文化を守る会の総会に先立つ、記念講演会で女性柔道家・坂東真夕子五段(文武一道塾志道館館長)が「柔道って面白い、親子で学ぶ柔道の魅力」と題して講演、マツト上で子供たちと柔道を試みせた。

6月1日には親水広場において美手連の総会が行われ、伊藤一男氏が「嘉納治五郎」の講演を行った。

6月2日には「放談くらぶ」で「嘉納治五郎先生に学ぶ」を講演。講師(三谷)がNHKでも放映された「柔体操」をみせた。

6月16日の第134回史跡文学散歩では越岡禮子副会長が案内して東京茗荷谷の教育の森で嘉納治五郎銅像(我孫子で建てるものと同じ)を見学、参加の皆さんは感激、興奮した。

8月6日には会長ら3名が台東区役所に出向き、台東区芸術文化財団に対し、「寄附申込書」を提出した。これに対し同財団から「承諾書」を受領した(令和2年3月納入予定)

9月14日、15日、「市民のチカラまつり」で友好5団体(前年の4団体に加え、我孫子の景観を育てる会参加)で「嘉納治五郎の展示」を実施、それとともに、14日、別会場で嘉納の書を手本に習字体験を楽しむ(中央学院大学書道部学生が協力)。参加者は出来上がった作品を持ち帰った。

12月18日、会長ら3名は川口市の榊岡宮美術の工場を訪れた。丁度、我孫子に設置する治五郎像(文化勲章受章者・朝倉文夫作成)の鋳造作業中であった。出来上がったばかりの上半身のブロンズ像は黄金色に輝き手を触れたくなるほどであった。

嘉納像建立とあるエピソード

戸田 七支

我孫子ゆかりの偉人、嘉納治五郎像建立プロジェクトが発足して予定の2年が過ぎた。誠にアツト言う間の2年でした。多くの人々の協力により、無事目標を達成できてこんなに嬉しいことはありません。

発足当初は嘉納治五郎像の建立などと、大それた事業遂行に対して問題視する声もあった。小生も実のところ柔道家、教育者程度の認識であった。しかし調べていくうちに嘉納治五郎こそ単に我孫子に於ける偉人ではなく、昭和史にその功績を認められるべき存在であることに気が付いた。放談クラブ等に於いて、嘉納治五郎は我孫子に文化の種を蒔いた人と言うだけでなく、内閣総理大臣になって欲しかった人であったと発言もした。近衛文麿首相より嘉納治五郎ではないかと考えたのである。しかし嘉納を総理大臣になどと言う人はどこにもいない。あの当時総理大臣になれる人物はそうはいまい。すっかり失言をしてしまったものと後悔をした。

昨年の4月、嘉納治五郎全集の追悼文集を眺めていたところ、嘉納治五郎こそ内閣総理大臣になって欲しかった人であったと書いた方がいた。80年前、嘉納治五郎の愛弟子に私と同じ考えを持った人がいたのである。その名前は駒井重次(しげじ)、柔道7段、税務署長、代議士。有名人でなかったのは残念でしたが、私の失言を取り消す必要がなくなりホッとしたのも事実でした。

それから3ヶ月後、日暮里で第59回日本寮歌祭が開かれた。旧制高等学校58校、450名のOB等が集まった。酒を飲み壺声を張り上げ寮歌を歌い合うものである。

宴の中頃、私も少々疲れてきたので当日配布された寮歌集のパンフレットを眺めていた。寮歌の歌詞は難解で、理解に苦しむものが多い。一体どう言う人達が作詞したのだろうかとページをめくっていたところ、金沢大学豫科四高の寮歌、「北の都」の作詞者にあの駒

井重次の名前があった。急いで金沢大学のテーブルへ行き、「作詞者は嘉納治五郎の愛弟子の駒井重次ですか？」と尋ねたところ、正にその人ですと、強盗を投げ飛ばしたとの武勇伝、谷中霊園に墓地があるなどと話してくれた。金沢大学と言えば、加賀の三太郎・鈴木大拙、西田幾太郎、藤岡作太郎を輩出した所である。寮歌祭の中核的な存在で、当日450名の参加者の内、45名が金沢大学の関係者であった。

まさかこんなところで、100年以上も前の寮歌の作詞者について、他校の人から問い合わせあるとは夢にも思わなかったのだろうか、私の周りに人垣ができた。

その中に寮歌祭を代表する人物、藤村延漁氏がいた。氏は羽織袴で会場を飛び回る有名人である。その姿はマスコミにもしばしば登場している。私にとっては雲の上の様な遠い存在であった。「北の都」の作詞者駒井重次との不思議な縁で藤村延漁氏と繋がりが出来たのであった。後日嘉納治五郎像建立運動の文章を送ったところ、募金活動に苦戦している事情を感じ取って、「よろしかったら協力したい」との申し出があった。さらに駒井重次のご遺族の方より、「ご先祖様の供養になるから協力したい」と言うことであった。無論有難くお受けしたことは言うまでもない。

今回の嘉納像建立の過程において、数々のドラマが存在したであろうと思われまふ。私の経験したことはささやかな事でしたが、大変気持ちの良い思い出となりました。泉下の嘉納治五郎先生、駒井重次先生共々喜んで下さるに違いない。

嘉納治五郎氏先生銅像の設置に立ち会って

銅像設置工事

芦崎 敬己

令和2年(2020年)4月2日、前日の冷たい雨が上がり、良い天気になりましたが風の強い一日でした。

懸命に自転車を漕ぐべダルも重たく、我孫子市緑の天神山緑地に着いたのは、9時を少し過ぎていました。

我孫子の文化を守る会が平成30年(2018年)1月

以来銅像建立プロジェクトを開始し、多くの市民や賛同者の方のご支援を頂き、足掛け2年の活動の終着点が見えてきた感じがして、坂道や逆風に足取りも軽くなってきました。

天神山緑地の嘉納治五郎別荘跡に到着すると、美崎会長や我孫子市の教育委員会の担当職員数名が既に到着して、業者による銅像の立ち上げ作業の開始を待っていました。

立ち上げ工事の連絡は、前の週にメールにより役員に通知があり、記録担当を買って出た私も現場の様子が心配になりました。緑地内の東屋(あずまや)の前に銅像を設置するための台座用コンクリートの基礎が既に造られていて、すっかりフェンスで囲われていました。

当日、1台は工事業者が、クレーン付きトラックで台座を運搬し、もう1台は鋳造を受託し銅像を運搬してきた岡宮美術の車両の2台が、既に天神山緑地に停まっていました。

設置工事が始まりました。まずコンクリート基礎の上に台座を取り付けるボルトの穴を削りボルトを差し込み、台座を釣り上げて速乾性接着剤で基礎に固定しました。台座には、寄付して頂いた個人団体等の銘板が2面に張り付けてあり、透明ビニールで被われています。次に銅像本体が台座へ固定されます。



トラックから降ろされた嘉納治五郎先生の銅像は、鉢

造中の金びかの状態とは違って、漆黒に塗装されていました。頭の部分は覆いが施され、まだ顔が見えません。銅像をクレーンで釣り上げ銅像下部にボルトを取り付けて、台座に開けたボルト穴に合わせて速乾性接着剤で固定しました。銅像全体がめでたく立ち上がりました。頭の部分の覆いを外すと嘉納治五郎先生の凛々しい顔が見えました。



次に、銅像に「嘉納治五郎先生之像」を揮毫した河野宰治先生の銘板を取り付けました。その後銅像全身を覆う白色の養生シートが巻かれて、再びフェンスで銅像を囲い、この日の設置工事は無事に終わりました。



いよいよお披露目に

4月15日、当初予定していた除幕式は、新型コロナウイルス感染対策による外出自粛の中で、市役所とも連携を取り、



残念ながら中止になりました。我孫子の文化を守る会の役員・一部の会員や教育委員会の担当職員などが天神山緑地にチラホラ顔を見せ、互いに接近しないようにマバラに立ちながら銅像の白い覆いが外されるのを見守りました。改めて全体像が顕れました。銅像は、正面から見ると重厚感のある姿、遠くを見

つめた眼差し、やり遂げる意思を噛み締めた口元にそこはかたない威厳が感じられました。先生の眼差しは、少し右方向に目を向けられ、手賀沼から遠く富士山を望んでいるように感じました。そして青空に漆黒の姿が綺麗に浮かんでいます。先生はこの地を明治44年(1911年)に取得しその後別荘を建てましたが、当時も手賀沼から遥か富士山を望んでいたのかも知れません。

この日は、マスコミ数社の取材がありました。星野我孫子市長も多忙の中で時間を割いて現地にお見えになりました。

今日、こうして銅像が完成してみると、これまでの我孫子の文化を守る会の



の役員会でも幾多の議論を経てきて、また多くの市民や関係者、団体が銅像建立の呼びかけを通してご賛同を得た総結集の結果であると思いますが、元会長で銅像建立を初めに提唱した三谷和夫さんの意思が皆さんに感動を呼んで、嘉納治五郎先生の『力必達』(つとむればかならず たつす)の言葉を体現したようにも感じられました。

放談クラブ講演内容
「破壊消防から機械消防へ(最終回)」

稲葉 義行

(五)現代の消防組織

わが国は昭和二十年九月に「降伏後における米国の初期の対日方針」が発表され、警察組織の改革を要請されました。しかし、日本側の提出した改革案を不服として連合国最高司令部は、アメリカからヴァレンタイン、オランダ等の警察制度の専門家を招き、それぞれに報告書を作成させ、日本の警察の改革方向を明らかにしました。

ヴァレンタイン報告―日本の各都市を視察し勧告案

をまとめ報告書を発表した。主な内容は、「都市警察の民主主義的地方的管理、警察官の採用の資格及び地位の改善、警察の事務と認めがたき事項を警察より分離せしむること。」で、消防は警察部から分離して独立の消防部を設け、①防火に関する法律の執行②鎮火③疑わしき火災の調査④揮発性・火焔性及び爆発性物品の輸送及び貯蔵の監督⑤有志よりなる消防組の統制を職務とすべし、と勧告しています。

オランダ報告―ヴァレンタイン報告書が都市警察を中心とするものに対し、郡部や小都市の地方警察に焦点を当てたもので、その内容は「日本警察の地方分権を行った場合、都市警察の組織とは別個に地方警察のために近代的国家警察を設置すべきこと。」を基本とし、消防・災害救護用の余剰な仕事は適正な警察事項とは認められないから、他の機関に移すべきことを勧告しています。この勧告を受け、政府は消防制度の改革を検討してきましたが、昭和二十二年九月十六日マッカーサー元帥から、警察制度改革の最高方針が示されました。その中で「過去において、日本警察制度の誤った一つの面は警察本来の業務に係るない行政的機能を掌ったことである。」とし、「かかる行政的機能は全て当該事項の所管省の非警察的代表がこれを行うべきで、地方公共団体に分散移譲を適当とする時は地方公共団体に移譲すべきである。」ことを要していたことから、消防は警察から分離して、地方公共団体に移譲することとなりました。

これまで来日した調査団は警察関係者でしたが、戦後の消防改革にあたって直接指導にあたったのは、GHQの主任消防行政官ジョージ・エンジェルで、彼は消防を警察から完全に分離独立して市町村中心の自治体消防を作るという基本的考えをもっていました。

昭和二十二年十月三日ジョージ・エンジェルは内務省に消防制度に関する覚書を示した。その内容は、①国家公安委員会の下に国家消防庁を置く。②国家消防庁に消防庁長官を置く。③都市消防は市町村公安委員会の管理に属する等であった。しかし、昭和二十二年十月十四日にこの覚書を一部修正し、自治体消防

は市町村長の管理に属するようになっていた。

日本政府はこれに基づき政府案を作成した。これが消防組織法の素案である。その後、総司令部と日本政府との間で修正のやり取りがあり、昭和二十二年十一月二十五日衆議院に提出、昭和二十二年十二月十三日「消防組織法」が公布された。昭和二十三年三月七日消防組織法の施行により、明治以来警察機構の中に包含されていた消防は分離するとともに市町村がその責任において管理する自治体消防へと移行した。

「消防組織法の主な内容は」

第一条で、消防はその施設及び人員を活用して、国民の生命・身体及び財産を火災から保護するとともに、水災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減すること。と消防の任務を明確にしている。

第六条 市町村は区域における消防の責任を有すること。

第七条 市町村の消防は条例に従い、市町村長がこれを管理する。

第八条 市町村の消防に要する費用は、当該市町村がこれを負担することとする。

第九条 市町村は、消防の機関として消防本部・消防署・消防団のうち全部又は一部を設けることとしているが、第十条で政令で定める市町村は消防本部及び消防署を置かなければならないとされており、その市町村数は、昭和三十九年度に四百八十六市町村が最初に指定されている。

消防本部及び消防署の設置運営には相当の経費を要するので、小規模市町村においては、一部事務組合制度を利用して、消防本部及び消防署を設置する場合が多くなっています。

東京都においては、二三三区の消防責任については、第十六条で特別区の存する区域については、特別区が連合してその区域内における第六条に規定する責任を有するとされています。(東京消防庁)

特別区は特別地方公共団体の一種で、東京都の二三三区をさしています。

第十八条で特別区は一つの市とみなし、よつて、特別区消防は都知事が管理することとされています。特別区の消防長(消防総監)は都知事が任命することとされています。

東京都は特別区と市部とは連続した市街地を形成しており、火災等の災害の防除や軽減には協力して対処したほうが効率的なため、東京都の市町村(八丈島・大島等の島嶼地区および稲城市を除く)は特別区の消防本部(東京消防庁)に消防団と水道(消火栓)を除く消防事務委託をしています。これが、現在の東京消防庁の管轄地区になっています。

消防団の沿革等につきましては、明治五年町火消の名称を消防組と改めています。明治二十七年七月それまで全国各地で個々に設置されていた消防組の官制として「消防組規則」が制定され、初めて全国統一的な消防組織が整備されました。昭和十四年四月防空・水災消防に従事するため警防団に吸収されました。

昭和二十二年四月「消防団令」の制定に伴い消防団が設置されました。以後、勅令消防団は昭和二十三年二月七日政令に基づく消防団となり、昭和二十三年七月二十四日消防組織法に基づく現在の消防団となりました。

消防団は郷土愛護の精神に基づき、有志により組織されている公的機関であり、その団員は日常各自の職業に従事しながら、必要の都度招集されて消防活動に従事する非常勤の者が大部分です。

消防団の皆様は地域のため、お忙しい中、昼夜を分かたず活動されており、誠に頭が下がる思いです。

最後に、火災時の煙の速さについてお話をします。

煙の上昇速度は毎秒3m、階段で人が上の階に上がる速さは元気な人で、毎秒約0.5mです。煙の水平方向への速度は毎秒0.5m、1m、人の歩く速度は1分間で60mから80mとすると、秒速で1m、1.3mで、通常では歩いて逃げられるスピードです。ただし、障害物があったり、停電の場合等は事情が変わりますので、ホテルや劇場を利用する時は、非常口を確認して

おくともにも、万が一、火災に遭遇した時は慌てることなく、ハンカチ等で鼻と口を押さえて非常口から逃げてください。

それには、日頃から自治会や消防署の訓練に参加し、煙体験ハウスで慣れておくことをお勧めします。(了)

プロジェクト報告(異聞)

「巨木を巡る会」植物観察会報告

佐々木侑

新型コロナウイルス対策により「巨木を巡る会」植物観察会「実施を当面の間中止しています。

会員の皆様には3月以降外出を自粛なされてご不満の毎日と存じますが、小生はじつとしていられない性分ゆえ一人植物観察会を楽しんでおりました。この報告を書いている4月中旬以降、不要不急の外出は慎んでいるところであります。早期に新型コロナウイルスの消滅を願いつつ、近況報告を兼ねて今回の会報に掲載いたします。

*三月一八日、上野公園(旧寛永寺五重塔と二部咲きの桜)



上野公園は明治6年(1873)に芝、飛鳥山と共に日本で初めての公園として開園した。当初は寛永寺社殿、東照宮それに境内の桜を中心とした公園であったが、その後博物館、美術館、動物園等が建てられ、文化の香り高い公園となった。

公園内の桜は四十数種類、800数本と言われ、その他の樹木もケヤキ、イチョウ、ムクノキ、クスノキ、タブノキ、スタジイ、ヤマモモ、ユリノキ等の巨木が約一千本あると言われています。旧寛永寺五重塔は動物園の敷地内にあります。高さは相輪まで36尺、国指定重要文化財です。この日の染井吉野はチラホラと二部咲きでした。

＊三月二〇日、流山市清瀧院の
したれ桜
樹齢推定四百年、樹高10m以上の
だれ桜で流山市の文化財に指定
されています。この日は一部咲
き。

樹齢に比べて幹周りが細いが、整
つた綺麗な樹形をしていて過去に
は記念切手にもなった桜です。
清瀧院は真言宗の寺院で、本尊の
不動明王は秘仏。
流山七福神の一つで寿老人を祀っ
ています。

＊三月二二日、手賀の丘公園
↓今井の桜並木

手賀の丘公園の近くに「金山
落」という水路がありその土手
堤の両脇に2kmにわたる桜並
木があります。

今井の桜は、昭和三五年(19
60)に名内橋より手賀沼まで
の河川堤にソメイヨシノが一五
〇本ほど植えられたことに始
まり、毎年見事な桜景観がみ
られます。水路に浮かぶ花筏
は一見の価値があります。この
日はまだ四部咲き。

＊三月二六日、小林牧場の桜

小林牧場は、昭和四〇年に設
けられた競走馬の保養育成牧
場で、競走馬はここで調教され
ています。写真は競走馬が駆け
巡る牧場近くの一般公園から
鑑賞した満開の桜並木です。
入口から約700メートルの桜
並木は花見の名所として、桜の
季節になると多くの人や出店



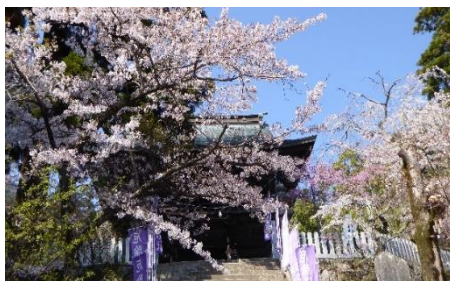
で賑わいます。千葉県選定の
「房総の魅力500選」に選ば
れています。

＊三月二八日、手賀大橋と
満開の染井吉野

手賀大橋は、我孫子市と柏
市沼南を結ぶ全長4.5kmの
十一連アーチ橋です。手賀
沼公園から手賀沼沿いに手
賀沼遊歩道約5.3kmには、
ソメイヨシノやヤマザクラ
などの代表的な桜のほか、梅
護寺数珠掛桜や御車返しな
どの八重桜を含め十数種類
の桜があり、四月下旬頃まで
桜の観賞を楽しむことができ
ます。残念ながら本年度に
予定されたイベントは新型コ
ロナウイルス感染症の影響に
よりすべて中止となりました。

＊四月四日、筑波山登山・筑
波山神社前の桜
筑波山神社は、東の霊峰「筑
波山」を御神体として仰ぎ、
約三千年の歴史を有する古
社で、山頂よりの眺望は関東
一円に及びます。参道はじめ
境内には多くの桜がありま
す。

霊峰筑波山自体にも日本固
有の桜が数多くあります。
「こんなにも桜ありしか花ど
きの筑波の山はあはきくれ
ない」栗田幸一
＊四月六日、印西市吉高の
大桜(やまざくら)



印西市吉高に樹齢二百年を超える孤高の一本桜が
あります。昔から「吉高の大桜」と呼ばれ親しまれ
ており、市の天然記念物に指定されています。樹高
が10.6mのヤマザクラで、開花の時期には、ピンク
色の小山のような景観を見せてくれます。

その巨樹桜は圧倒的な貫禄で「想像以上の大きさ」と
と驚きます。残念ながら今年には満開をすでに過ぎ
て葉桜になっていました。

＊四月一六日、こんぶくろ池
自然公園(うわみずざくら)

公園は広さ185haの貴重な
自然の森です。平坦地に地
下水がしみ出すタイプの珍
しい湧水と湿地、その周辺の
森から成り、園内には希少
な動植物が生息・生育してい
ます。

湧水は、地金堀・大堀川を
由して手賀沼に流れ込み手
賀沼の自然水源となっています。

この日、観察予定の「うわみず桜」は五部咲きでし
が残念ながら写真撮影にしくじりました。
＊四月一九日、布施弁天東海寺・あけぼの山公園の
チヌーリップ

あけぼの山公園は平成七年(1995)に開場したも
ので、あけぼの山(さくら山)や庭園の「あけぼの山
公園」と、農園や果樹園などの「あけぼの山農業公
園」が一体となっている。

桜が有名で花見客でにぎ
わい、現在はチヌーリップが
満開となっていました。

東海寺は、柏市布施にあ
る真言宗豊山派の寺院。
本尊は弁才天。寛永寺、江
島神社とともに関東三弁天のひとつに数えられ、
地名から布施弁天とも称されています。

あけぼの山公園は平成七年(1995)に開場したも
ので、あけぼの山(さくら山)や庭園の「あけぼの山
公園」と、農園や果樹園などの「あけぼの山農業公
園」が一体となっている。



百人一首を楽しむ会(第92回)

令和2年2月28日

今月の歌

人もをし人も恨(うら)めしあぢきなく 世を思ふ故
(ゆる)にもと思ふ身は

(解釈)人間がいとおしくも、また人間が恨めしくも思われる。つまらない世の中だと思つたために、悩んでしまうこの私には

(作者)後鳥羽院(うしとろ) 1180~1239

高倉天皇の第四皇子で名前は尊成(たかひら)。源平の戦が終わりに、平氏が安徳天皇を奉じて西へ下った年に5歳で即位。翌年鎌倉幕府が成立した。その後、19歳で位を譲り院政をしたが、幕府と対立し、3代将軍源実朝暗殺事件の後、承久3年に北条義時討伐に失敗(承久の変)。隠岐へ流され、19年間そこで暮らして後、崩御した。歌会に熱心で藤原定家らに新古今和歌集の編纂を命じた。

(鑑賞)後鳥羽院は、平安時代末期、源氏と平家の戦いが続いていた激動の時代に生まれた。戦続きで都は荒廃、京から東国の鎌倉へ遷都が行われ、貴族の時代が終わつて武士の時代が始まろうとしていた。そもそも後鳥羽院は、滅亡した平家が西国へ逃れるおり、4歳の安徳天皇を連れていったため、即位した経緯がある。即位の翌年、安徳天皇は壇の浦の合戦で入水している。貴族の立場はそれほど不安定で無力になっていた。

この一首は、後鳥羽院が33歳の折りに詠んだ歌だと言われている。憂鬱さが漂う歌だが、それは貴族社会の終わりに立ち会った院の深い実感だろう。後鳥羽院は、政治権力を奪われた立場にあり、また貴族社会の復権を強く望み、歌会など勢いが盛んだった時代を彷彿とさせるような催しを数多く執り行っている。自らも歌の名手で、百人一首の撰者・藤原定家らに新古今和歌集の編纂を命じるなど、多くの遺産を残した。この歌を百人一首の99番におき、100番に院の皇子・順徳院の

もしもしきや 古き軒端のしのぶにも

なほあまりある 昔なりけり

と元主君を想い、村上天皇時代の貴族の全盛期を懐かしむ歌を選んだ、定家の気持ちがよくわかる。

この歌を詠んだ9年後、後鳥羽院は貴族復権を掲げて時の執権・北条義時に挑み、破れて隠岐島へ流されたが、その地でも創作意欲は衰えず、隠岐本新古今和歌集を編纂し歌会なども開催した。都への復帰を強く望んでいたが、19年後に島で逝去。火葬にされた。

今月の雑学

狂歌

町中に打ち出してみれば道具屋の

鎧兜の高値うれつ

あめりかの米より食わぬ国なれど

日本人はあわをくふなり

白河の清きに魚も住みかねて

元の濁りの田沼恋しき

世の中にか(蚊)ほどうるさい物はなし

ぶんぶ(文武)といいて夜もねられず

世の中に絶えて女のなかりせば

男の心のどけからまし

元歌↓世の中に絶えて桜のなかりせば

春の心はのどけからまし(在原業平)

人切ればおれも死なねばなりませぬ

そこで御無事な木刀(きがたな)をさす

いにしえの蒙古の時とあ(こ)べ

波かぜたてぬ伊勢の神風…阿部伊勢守正弘

幕末の老中首座阿部伊勢守は攘夷論を抑えて、

穏健外交を貫いたので、波風も立たない弱気外交と

皮肉つている

長き世になまけた武士のみな

目覚めあまりか船の水戸のよきかな

世の中は澄むと濁るの違いにて

人はちや(茶)をのみちや(蛇)は人をのむ

世の中はなんの糸瓜(ちまき)と思えども

ぶらりとしては暮らされもせず

歌よみは下手こそよけれあめつち(天地)の

動き出してたまるものは

年号は安く永くとかはれども

諸色(しよしき)高くて今に明和九(作者不明)

諸色…色々な品物の値段。物価。

世の中は食うて糞して寝て起きて

さて後は死ぬるばかりよ(一休禪師)

門松は冥途の旅の一里塚

目出たくもあり目出たくもなし(一休禪師)

何事も皆偽りの世の中に

死ぬるといふぞ誠なりけり(一休禪師)

七つ八つ音はすれども吹きの

みのひとつだに出ぬぞ苦しき

元歌↓七重八重花は咲けども山吹の

みのひとつだに無きぞ悲しき

昨日までひとが死ぬると思ひしが

おれが死ぬとは(いつは)たまらん

世の中は金と女がかたきなり

どふぞかたきにめぐりあひたい

見渡せば金もお銭もなかりけり

米櫃までもあきの夕暮

元歌↓寂しさに宿を立ち出で眺むれ

ばいづこも同じ秋の夕暮れ 他2首

死にとつて死ぬにはあらねど御年には

不足はなしと人のいふらん

此の世をばどりやお暇(いとま)と線香の

煙と共に灰さやうなら(十返舎一九)

善もせず悪も作らず死ぬる身は

地藏笑はず閻魔叱らず(式亭三馬)

「そもそも俳諧狂歌の類は江戸泰平の中の時を得て漢学和学両文学渾然として融化租借せられたる結果現はれ来りしもの、便(すなわ)ち我方古文明円熟の一極点をしめすものと見るべきなり。然ればわが現代人のこれに対して何等の尊敬また何等の感動をも催さざるは社会一般の現状に徴して怪しむに足らざるなり。」永井荷風「江戸芸術論」

第二十二回短歌の会(最終採択の一首)

四月一日実施

おかあさんあなた成せざる金婚を
われは遂げしよいくきなければ

納見美恵子

短か日の沼暮れゆきて竿立つる

大島光子

釣人影絵となりて溶けゆく

万葉のうたに詠まれし菟玖波嶺に

佐々木侑

ことしも咲くやかたくり群れて

素っぴんをマスクに隠しうつむきて

飯高美和子

辺り払ひて買物に行く

わが街に遠き日住みし治五郎さん
わが体軀似ると知りてしたしむ

三谷和夫

コロッケの材料リュックに積み込んで

村上智雅子

コロナ休みの孫に会いに行く

聞き返す妻にまともに答えずに

美崎大洋

「愛していると言ったのだ」と言ふ

三月といふ気難し屋の空模様
笑顔みせたり泣き顔みせたり

藤川綾乃

「創立40周年記念誌」の原稿を募集します

締切り 9月末ころ

内容 論文、随筆、俳句、短歌など自由です
形態 デバイス、デジタルファイルが望ましい

ですが、紙ベースでも構いません

記念誌発行 令和2年度中を予定しています

嘉納治五郎先生の銅像完成を祝う歌

嘉納治五郎先生は柔道を通じてまたオリンピックを
通じて世界の平和のために尽力されました。私たちも
先生の志を受け継ぎ平和な国づくりを努めたいと思ひ
ます。このたび私たちは先生の銅像完成を祝つて短歌
を詠みました。同好の皆さんと一緒に短歌を学ぼうで
はありませんか。

治五郎は友等誘いて白樺の

文学興しきこの我孫子の地

岸野トモエ

小さき軀のわれらは世界と競ひにき

柔よく剛を制すと君は

ヤワラちゃんも山下泰弘も君の弟子

世界を相手の心受けつぐ

今野英山

ハーン曰く敵の力を利するとは

柔道のみならず国の質ぞと

千葉照子

柔道を世界にひろめ留学生を

助けて君は私財投じき

三谷和夫

以上手賀沼アララギ短歌会 連絡先

04-7197-2296

「カレバ必ズ達ス」と治五郎は

われに「生」への道標与う

飯高美和子

高台より手賀沼のぞむ景観に

嘉納治五郎住みて人呼ぶ

大島光子

平和を願ひオリンピックを開く年に

我孫子市民は嘉納像を建つ

治五郎と我孫子のえにし知るわれら

寄進あつめて銅像を建つ

佐々木侑

オリンピック誘致に成功して
帰る氷川丸にて治五郎は死す

納見美恵子

歴史ある我孫子の文化また一つ

嘉納治五郎銅像の建つ

藤川綾乃

嘉納治五郎みまかりしあと曾孫まで

住み続けたるを市民は知らず

治五郎の住みし地に建つ銅像に

人を呼ばんと期待の弾む

美崎大洋

四百四十余の人の名台座に彫られあり

その志尊し尊し

三谷和夫

激務の日々手賀沼と富士に癒されて

君は夢見きオリンピックを

村上智雅子

以上我孫子の文化を守る会短歌部会

連絡先 美崎大洋 04-7182-0861

今後の行事予定

会報の冒頭でも掲載したように当面、当会の行事
は中止となりますが、プロジェクト毎には個別に実施
の判断がされることもありしますので、プロジェクト
リーダーの指示、連絡を待つようお願いいたします。

編集後記

目に見えない、何処にいるか分からないウィ
ルスの感染恐怖で不安の毎日ですが、「自分は日頃衛生
に十分注意しているので感染してはいない」と自信を持って
いる人もいると思う▲そういう人だけの小集団では「
感染の恐れは無い」とする楽観論者に対して、そんな
集まりにも「外出自粛下では「うしろめたさ」や「罪悪
感を感じるべき」と非難する論理がある▲その非難が
単に「根拠のない不安」によるものであっても、現実
は楽観論を駆逐してしまう▲「万が一、何かあったら」とい
う気持ちには勝てないと思うのが人情だろう。だが「根拠
のない不安に負けた」と思いたくないのも人情。(美崎)